

2018.  
January  
Vol.14

## 大分循環器病院での2年間をふりかえり

心臓血管外科部長

心臓血管外科専門医、修練指導医、腹部ステントグラフト実施医

下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医

おか もと たかし  
**岡 元 崇**

心臓血管外科の岡元崇と申します。

秋満院長から、“大分循環器病院の心臓血管外科の中心として新規開設を”とお説いて頂いたのが2014年の夏のことでした。

そして約10年間勤務していた関東を離れ、大分循環器病院にお世話になるようになり、早2年が経ちました。今回はその間のふりかえりと今後の目標についてお話ししようと思います。

私は九州大学医学部心臓外科での研修終了後、心臓外科医のエキスパートとなることを目指して、多くの症例を経験するために日本各地、あるいは一時期イタリアのミラノにて心臓手術で有名な施設で研鑽を積み重ねて参りました。その中には神奈川県の大和成和病院（心臓手術500例以上/年）や、北海道の北海道大野病院（心臓手術300例以上/年）も含まれます。

私自身これまで、いくつかの心臓血管外科の新規開設や立て直しを経験していますが、いつも最初はさまざまな苦難や想定外のことがあるものです。

当院赴任当時はまだ目途の立っていない麻酔科医の確保も含めて、心臓血管外科チームを立ち上げるなど、心臓手術を実施するまでの行程は長く険しい道のりでしたが、2016年の初めには手術実施の準備が整いました。

最初の心臓手術にあたって、万全の体制で臨むことができ、おかげさまで無事に手術を終えることができました。その時の患者様は合併症もなく無事自宅へ帰られ、現在は術前よりもお元気に過ごしております。

その後、心臓手術（弁膜症、虚血性心疾患）、全身麻酔の血管手術（下肢閉塞性動脈硬化症や腹部・腸骨動脈瘤）などを月2例のペースで行いました。

また、その他下肢静脈瘤の治療、透析用のシャント作成、シャントトラブルに対する治療（シャントへのカテーテル治療も含め）、動脈塞栓症に対する治療などを行っております。

また、下肢静脈瘤の治療をより低侵襲とする為、下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医・施設（いわゆるレーザー治療）の認定を受けましたので、今後導入予定です。

また、10例/年の腹部・腸骨動脈瘤の開腹手術の実績を積み重ね、より低侵襲な治療を提供する為、腹部ステントグラフト実施施設認定を目指しています。私は腹部ステントグラフト実施医ですので、腹部ステントグラフト治療を御希望の方もお気軽にご相談下さい。

当科では、安全な外科的治療を提供することで治療前のつらい症状が消失し、心臓病（弁膜症、虚血性心疾患）による心不全死を予防できるという安心感を患者様に実感して頂けるよう努力しております。また、術後は専門の循環器内科医や理学療法士の下で心臓リハビリテーションを受けることができ、退院されるまで全力でサポート致します。退院後のアフターケアも万全を期すよう努めたいと考え、術後の疼痛でお悩みの場合には麻酔科専門医によるペインクリニックを受けることも可能としています。

一般的に病気の方が増えるのは好ましいことではありませんが、心臓病でお悩みの方に当院では心のこもった質の高い医療サービスを提供するべく日々研鑽を積み重ねております。

これまで同様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

# 手術・透析部門の紹介

手術・透析部門 師長 三浦 夏可

手術と聞いて、皆さんが思うことは、きっと「怖いなあ」「手術はしたくないなあ…」

透析と聞いて、皆さんが思うことは、きっと「大変そうだなあ」「痛くはないのかな…」などの、ちょっとしたマイナスイメージではありませんか？



この10月より、手術・透析部門という新しい部署が、大分循環器病院にできました。



手術透析部門の看護師は総勢11名。うち、2名は透析の専従スタッフになります。

手術室・透析室は特別なところと思われている方がほとんどだと思います。そんな私たちの活動の場所を紹介します。

## まずは、透析室…

現在は10床のベッドを持ち、毎日10名前後の透析患者さまを受け入れています。いつものベッドで休んでいただき、気心の知れたスタッフが治療を開始していきます。体重の増減などを把握し、その変化からご自宅での様子を伺うこともあります。

「透析に通うことが大変」とよく耳にしますが、『透析に行けば、あの人に会える』と楽しみにしていただける関わりを持つことができればと思い、日々の看護を行っています。



## 次に手術室…

整形外科、心臓血管外科、循環器科の手術がスムーズに行われるよう、手術を受けられる患者さまのサポートはもちろん、手術・麻酔を行う先生のサポートもしています。

手術を受けるという怖さや不安を知るために、術前訪問を実施しお話しを伺い、説明を十分に行うこと、恐怖心や不安感を少しでも軽減することができるよう努めています。手術が無事に終わるよう、「安全安楽に、そして正確迅速に」をモットーに、全力でサポートします。「手術を安心して受けられたよ」と、笑顔で患者さまとお会いできることを目標に、日々の看護を行っていきます。

2階の廊下で、割烹着姿のスタッフを見かけましたら、「手術室の方ですか？」と、ぜひ声をおかけ下さい。

ちょっとしたマイナスイメージが、少しだけでもプラスイメージになったでしょうか？ 今後も皆さんとの会話や関わりを大切にし、日々の看護を提供します。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 新任ドクター紹介

①座右の銘 ②趣味 ③今、一番したいこと ④医師になった理由  
⑤もし、医師になっていなかったら… ⑥患者様へ向けて一言



なが せ よし ひさ  
麻醉科部長 永瀬 喜久

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ①着眼大局、着手小局      | ⑤グラフィックデザイナー                            |
| ②写真、カメラ         | ⑥安心して治療が受けられますよう、<br>努力致します。よろしくお願ひします。 |
| ③フォトコンテストで入賞したい |   |
| ④父の勧めと母の教育により   |   |

## お月見コンサートを開催しました！

10月7日(土) 外来ホールにて特別ゲスト“ルミエール フルートアンサンブル”によるコンサートが開催されました！『小さい秋みつけた』や『川の流れのように』などフルートの艶やかな音色に酔いしれる1時間でした。次回は、3月のお花見コンサートをお楽しみに♪



## 大分県病院学会にて発表を行いました

当院では、日々の医療・看護の提供と並行して、いろいろな研究や新しい試みを行っています。今回、4名のスタッフが学会発表を行いました。また、発表した4名以外にも多くのスタッフが学会に出席し、知識を深めそれぞれの業務に役立てたいと考えています。



～ポスターセッション～



～口演～

# 栄養のおはなし



もりさこ ひろみ  
管理栄養士 森迫 浩美

## アボカド

こっくりとなめらかな口当たりが人気のアボカドは、近年輸入量が増え、手軽に手に入る果物の一つとなりました。

「最も栄養価の高い果実」としてギネスブックに登録されるほど栄養が豊富なことも人気の秘密かもしれません。

アボカドはフルーツには珍しく全体の約20%を脂質が占めていますが、その多くは不飽和脂肪酸の一つであるオレイン酸です。これはオリーブオイルに多く含まれる脂肪酸としても知られています。また、カリウムやビタミンEなどのミネラルも豊富に含まれています。

サラダやサンドイッチ、パスタやグラタンなど様々な料理をお楽しみ下さい。お菓子の材料としても使うことができます。

栄養たっぷりのアボカドですが、1個のカロリーは約260～300kcalと高く、更にマヨネーズやオリーブオイルなど油を使った料理が多いため、カロリーの摂りすぎにならないよう、食べ過ぎにはくれぐれもご注意ください。



## 地域医療 魅力発見インターンシップ

平成29年10月中旬。昨年に引き続き大分市内の高校生6名が医療現場の実体験にやって来ました。スタッフの案内で病棟や検査室、透析室、などいろいろな部署を見学です。本物のカテーテルに触れたり、心電図や心臓の超音波検査を体験したりもしました。

これからも夢に向かってがんばってもらいたいと思います。



～整形外科の手術を見ています。ドキドキ～



～本物のカテーテルを触ってみました～

## 編集後記

新しい1年が始まりました。今年は開院10周年の記念すべき1年です。今年も私たち『こころね』編集スタッフ一同がんばります。いつも読んで下さる方、校正に携わって下さるMさん、どうもありがとうございます。もうすぐ「大寒」です。二十四節気の24番目！そして1年で1番寒い時期。インフルエンザも大流行していますので、みなさま温かくお過ごし下さい。

医療法人 輝心会  
**大分循環器病院**  
Oita Cardiovascular Hospital

〒870-0837 大分市太平町4組  
TEL 097-544-8800(代表)  
ホームページ: <http://www.oita-junkanki.jp/>

